



# 育友会報 「こまどり」

第32号

発行

奈良県立香芝高等学校  
育友会

TEL (0745) 76-6772  
FAX (0745) 78-5730

〈紹介〉  
**スクールカウンセラー**  
 (原則として月・金曜日來校)  
 布辻 真規 先生 (臨床心理士)  
 森本 匡一 先生

暑かった夏を忘れさせるかのよう、秋が過ぎ、冬が到来しました。人は今おかれている状況には敏感ですが、過ぎ去ったことを忘れてしまう悲しい性があるようです。



**生きる**  
 校長 殿村 孝平

育友会の皆様には、文化祭、体育大会を始めとした本校教育活動の推進のために御理解・御協力を賜り、誠にありがとうございます。今回の育友

会報から紙面が増えましただけで、中面のとおり部活動等の報告を紹介できるようになりました。子どもたちは十二分に文化部・運動部そして生徒会などで活躍してくれています。また、三年生は進路の決定に向けて、ひたすら努力の日々が続いています。自信をもって歩みを進められる進路が決定するよう、支援を

とが数多くありますが、子供たちがこの世に生まれてきたことは素晴らしいことであって、「生まれてよかった」「生まれてくれてよかった」のことは誤りではありません。子どもたちの「いのち」を第一に考え、安全で安心して過ごすことができ学校づくりと、「一歩前へ」歩みを踏み出すチャレンジ精神の育成を目指してまいりますので、今後とも御理解・御協力をお願いする次第です。

年の瀬も押し迫り今年もあと数日を残すのみとなりました。育友会会員の皆様には平日頃より育友会活動へのご理解とご協力、そしてご参加をいただきまして心から感謝申し上げます。殿村校長先生をはじめ、諸先生方におかれましては日頃から生徒へ熱心なご指導を



**会話をしましょう**  
 文化体育後援会会長 岡田 優子

奈良県高等学校PTAリーダー研修会では、ソルナ・クリエイト株式会社の大川郁子氏による講義「コミュニケーションの質を上げる「コーチングからのヒント」」に参加

行っており、県内外の会議や講演会に参加、他校のPTA(育友会)との情報交換や交流もさせていただいています。本年度は殿村校長先生をお迎えし、教頭先生、諸先生方におかれましては生徒達への学習面、生活面、部活動等で日頃よりご指導いただいておりますこと、深くお礼申し上げます。

育友会活動を通じてたくさんの方の貴重な経験をさせていただき、感謝しております。最後に、今年度も皆様のご支援とご協力を宜しくお願い致します。

育友会会員の皆様には平素より育友会活動に格別のご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます。今年度は殿村校長先生をお迎えし、教頭先生、諸先生方におかれましては生徒達への学習面、生活面、部活動等で日頃よりご指導いただいておりますこと、深くお礼申し上げます。



**ぐあいさつ**  
 育友会会長 神力 由美子

本年度も五月の総会から新体制となり、役員一同協力し、様々な活動

させていただきました。コーチングと聞くと、とても難しいスキルのように思いましたがこの研修では、すべてのワークに参加・守秘義務・時間厳守・積極的に言葉にする、というルールのもと、とにかくたくさんの方と対面の人と会話をしました。

は、親の言葉の影響は、とても大きいものです。その言葉、一言一言に重みと責任があります。ですから、日々、自分の良心に尋ねながら、人と接していきたいと思うのです。「良心の呵責に耐えかねて」という言葉もあるように、この良心というものは、何が善いことなのかよく分かっています。





# 文化祭

## 育友会バザー

育友会副会長  
中田 真優子

9月6日木曜日に第39回育友会バザーを開催いたしました。  
今年度も先生方、保護者の皆さまからたくさんの物品をご提供いただき、おかげさまで7万7820円の収益になりました。この行事での集まった収益金は生徒達の教育環境充実の為に役立ててもらっております。今回はスボットクーラーを購入していただく予定になりました。前年には扇風機を購入していただいております。  
今年の秋はどの行事も天気が不安定だったため予定通りいかず文化祭の日をずらしての開催でしたが、バザーの開店前から列を作って待っていただく姿をみると大人も楽しみにお待ちいただいている行事なのだと感じ、その行事に参加させてもらっているのだと嬉しく思いました。休憩時間には子ども達の模擬店や校内での展示、舞台発表など、普段見ることのできない生き生きとした姿を見る事ができました。  
今年度のバザーも大きなトラブルなく無事に一日を終える事ができました。  
最後になりましたが、たくさんの方々の善意とご協力をくださったみなさまにお礼申し上げます。本当にありがとうございました。



## 近畿高P連合大会「兵庫大会」に参加して

文化体育後援会副会長  
中村 美紀

第44回近畿地区高等学校PTA連合大会が7月15日(日)、神戸国際展示場(2号館)で開催され本校からは、5名参加させていただきました。  
「心時代の夜明け」絆と感謝から  
記念講演は、弁護士 住田裕子

生まれる心が未来をつくる」というテーマでした。23年前の阪神・淡路大震災から「生きる力の大切さ」「助けあった絆の大切さ」「その中で生まれた感謝の気持ち」が復興へと大きな心の支えになったそうです。  
AIテクノロジーの進化により大きく変化しつつある社会の中、人間の存在がいっそう重要になるのではないのでしょうか。豊かな人間性(心)を育む大切さがこの大会の趣旨でありました。  
まず、地元高校生の和太鼓部の演奏があり、大会が開幕されました。お昼には、ジャズバンド部の演奏がありました。ロビーには、自分たちが育てたお野菜などが売られてました。とてもイキイキした子供たちの姿が見られました。  
記念講演は、弁護士 住田裕子

## 全国高P連合大会「佐賀大会」に参加して

文化体育後援会副会長  
吉武 香織

第68回全国高等学校PTA連合大会佐賀大会が8月20日(月)、21日(火)の2日間、佐賀市文化会館大ホールで開催され、本校より4名が参加させていただきました。  
今大会のメインテーマは「広めよう、高めよう、慈しむ心」、サブテーマは「君たちがつくる希望の明日を」です。  
佐賀市出身で幕末から明治時代を背景に政治・産業・科学・芸術の分野で先進的な活動を展開した佐野常民は、西南戦争時に

敵味方を区別せず負傷者を救護する博愛社の設立者。  
後に日本赤十字社と改称し「人を愛し国を愛する心、慈しむ心」博愛の精神で現在に至っています。  
あらゆる分野で人類はめざましい進歩を成し遂げています。そこに人間・自然環境・動植物をはじめ生きとし生けるものへの慈しむ心があればこそ、人間の英知や技術を超えた更なる創造力が発揮され期待されます。今、混沌迷の時代を生き抜く子供たちが、学校・家庭・地域・社会において「慈しむ心」を持ち生きて欲しいとの今回の大会趣旨でした。  
まず初めに、地元高校吹奏楽部による演奏があり、大会が開催されました。  
基調講演では「レモンさんピタミントーク!」慈しみの愛言葉! Wear sense! というテーマでラジオDJ、大阪大学の講師であり、自身の子供の通う小学校のPTAの会長をレモンさんの被り物を頭に被った状態で務めあげたレモンさんこと山本シユウ氏によるお話を拝聴しました。親世代を古い考えの昭和ICチップと喩え、一方的な押し付けコミュニケーションではなく「信頼の5つ星」理解者・応援者・信者・承認者・指導者になる。

## 保健体育研修会「大和ヨガ」

保健体育委員長  
西浦 久美子

一昨年来、保健体育委員会の活動は体育大会での配茶でした。昨年は、新たな試みでヨガ体験でした。今年の活動内容は未定だった為、話し合いの結果、前回好評だったヨガ体験を行うことにしました。  
今回の講師には、神戸を拠点としてヨガ教室や講師の指導をされている先生に本校にいらした。

インドヨガを経て、大和ヨガの指導をされておられます。あまり馴染みのないヨガですが、本来日本人が大切にしていたモノを気付かせてくれる身体の動きを教えていただけました。お腹へそ下三寸のところにある丹田が大切で、その鍛え方等学ぶことができました。  
参加者は17名。全会員様に案内を配布しましたが、今回は校長先生をはじめ、役員がメインに参加していただきました。  
今後は、役員以外の方も参加して楽しめるような活動が出来れば良いと思います。



分科会では「AI」とともに歩む未来」というテーマでリクルート進学総研所長の小林浩氏と(株)エクサワイザーズ社長の石山洗氏の二つの講演の後、その

テーマのパネルディスカッションを素人目線でもわかりやすく説明していただきました。  
最終日の記念講演では「タニタ食堂」のベストセラーで知られる(株)タニタ社長の谷田千里氏の計量器から意外な発想転換で、日本の健康に貢献されたお話を拝聴させていただきました。



今回、このような大きな大会に参加させていただき、たくさんの方々の貴重な体験をさせていただいたことに感謝し、これからの育友会活動に生かしていきたいと思っております。



「心時代の夜明け」絆と感謝から  
記念講演は、弁護士 住田裕子



■平成30年度運動部文化部活動成績

平成30年12月1日現在

クラブ名	大会名	成績・表彰者名
ホッケー部	平成30年度全国高等学校総合体育大会男子第81回・女子第60回全国高等学校ホッケー選手権大会奈良県予選兼第40回近畿高等学校ホッケー選手権大会奈良県予選	男子の部 第2位 女子の部 第2位
	第40回近畿高等学校ホッケー選手権大会	男子の部 出場 女子の部 ベスト8
陸上競技部	第71回奈良県高等学校陸上競技対校選手権大会兼秩父宮賜杯第71回全国高等学校陸上競技対校選手権大会県予選	女子やり投 第3位 亀田 萌花 (3-1) 女子400m 第6位 中森 導 (3-6) 女子4×400mR 第5位 中森 導 (3-6) 津守 香苗 (2-5) 松本 野々花 (2-6) 仲本 実夢 (2-7)
	第71回奈良県高等学校総合体育大会	女子800m 第2位 松本 野々花 (2-6) 女子走幅跳 第2位 川内 愛子 (1-6)
	第51回奈良県高等学校コース陸上競技対校選手権大会 兼第51回近畿高等学校コース陸上競技対校選手権大会県予選	女子1年走幅跳 第2位 川内 愛子 (1-6)
ソフトテニス部	奈良県高等学校ソフトテニス学年別大会	個人の部 第2位 山崎 涼華 (3-1) 大山 優 (3-4) 個人の部 第3位 阪本 千咲 (3-2) 小林 美月 (2-1)
	平成30年度近畿インドア大会	男子個人戦出場 宇田 智亮 (2-1) 布谷 太輝 (2-4)
バスケットボール部	第71回奈良県高等学校総合体育大会	男子 Cブロック第3位
空手道部	第71回奈良県高等学校総合体育大会	男子個人組手 (-61kg) 第4位 岡本 怜 (2-4)
卓球部	第71回奈良県高等学校総合体育大会	卓球女子第Ⅱトーナメント 第1位 香芝高等学校A 〔榎本 李々 (2-8) 岸本 百加 (1-2) 辻 花菜 (1-3)〕 卓球女子第Ⅱトーナメント 第2位 香芝高等学校B 〔新熊 涼葉 (1-8) 新田 紗弓 (1-2) 大塚 紋由 (1-3)〕
	平成30年度奈良県高校新人卓球大会並びに第46回全国高等学校選抜卓球大会(近畿地区予選)兼第33回近畿高校新人卓球大会 奈良県予選	女子団体 第2位
サッカー部	平成30年度第71回奈良県高等学校総合体育大会	Cブロック 優勝
水泳	第71回奈良県高等学校総合体育大会	男子1年生の部100m自由形 第3位 山口 大星 (1-7)
バトン部	第36回関西バトントワーリングコンテスト	中級トゥーバトン 金賞 山下 友里 (3-3) 初級トゥーバトン 金賞 吉川 夢乃 (3-2) 山田ゆづき (3-5) 絹川 友紀乃 (3-7) 初級トゥーバトン 銀賞 栄久庵 詩歩 (3-3) 初級トゥーバトン 銅賞 弓場 琴未 (3-3) ソロトワール上級 銀賞 森本 理子 (3-2) ソロトワール中級 金賞 南田 真由子 (2-1) 柏原 凜奈 (2-2) 後藤 美菜 (2-2) 徳田 凜音 (2-2) 部原 夕海 (2-2) 奥村 理子 (2-3) 福田 麻梨弥 (2-4) 上 穂乃香 (2-5) 新井 出海 (2-6) 木内 風花 (2-6) 山田 真悠 (2-6) 渡邊 菜里 (2-6) 安達 加奈子 (2-8) 齋藤 春姫 (2-5) ソロトワール中級 銀賞
	第40回バトントワーリング関西大会	金賞
	第38回近畿高等学校総合文化祭徳島大会	マーチングバンド・バトントワーリング部門 出場
吹奏楽部	奈良県高等学校文化連盟主催第29回独奏コンクール	銀賞 青木 直樹 (3-2) 空閑 裕也 (3-4) 濱田 佳輝 (3-4) 大西 真帆 (3-5) 中本 美希 (3-6) 吉川 美聡 (2-7) 銅賞 山田 夏実 (2-5)
	第60回奈良県吹奏楽コンクール	高等学校の部A 銀賞
放送部	第65回NHK杯全国高校放送コンテスト奈良県大会	テレビドキュメント部門 優良賞 更谷 悠 (3-4)
	第65回NHK杯全国高校放送コンテスト	テレビドキュメント部門出場 更谷 悠 (3-4)
コーラス部	第42回全国高等学校総合文化祭長野大会合唱部門	出場 山田 陽奈 (2-1)、佐々木 透穂 (2-3)、庄司朱里 (2-3)、森本 颯香 (2-3)、廣田 美咲 (2-4) が出場
	第85回NHK全国学校音楽コンクール奈良県大会	高等学校の部 銅賞
	第38回近畿高等学校総合文化祭徳島大会	奈良県女声合同合唱団として出場
書道部	第45回奈良県ジュニア美術展覧会	佳作(書芸 臨敦煌遺書) 有水 梨紗 (2-7) 佳作(書芸 臨趙之謙) 井上 空弓 (2-7)
	第33回奈良県高等学校総合文化祭書道部門	奨励賞 有水 梨紗 (2-7)
	第65回日本学書展	特選 木村 莉花 (1-6)
美術部	第45回奈良県ジュニア美術展覧会	石川 優菜 (2-3)、吉崎 沙来 (1-2)、日下志 真衣 (1-5) 出品
	第33回奈良県高等学校総合文化祭美術工芸部門	優秀賞(平成31年度全総文推薦作品) 林 駿 (1-3) 優秀賞(平成30年度十津川巡回展推薦作品) 土井 太智 (1-5)
コンピュータ部	2018高校生ICT CONFERENCE 全国大会	水島 大輔 (3-3) 出場



善務式行成儀是足權杖異學懷正法者常相謂言  
我若當以全銀倉庫為今甘露無盡法深奧之藏  
久住於世須令我亦常得悟學若我誰誇佛正法者  
當斷其舌彼住之便不有出家毀禁者哉

奨励賞 2年7組 有水 梨紗

大素心先幽靖元靜冥默育  
象麻中惟靈麻外惟無如是  
既久馬斯以渠津蓋乃道也相  
連自無生有太素

佳作 2年7組 井上 空弓

王阿父相繼其國豐樂遂至太平佛  
語阿難余時善任王者今現我父白  
淨王是余時母者今現我母訂摩  
耶是余時闍提太子者今我身是  
佛語阿難由是過去世慈心

佳作 2年7組 有水 梨紗



1年5組 土井 太智



1年3組 林 駿



### 家庭教育研修 (一日バスツアー)

家庭教育委員長

箕倉 永子

冬の訪れを感じる十一月、バス旅行の日はともいって恵まれた。校長先生をはじめ、保護者の皆さん総勢三七名の参加をいただき、とてもにぎやかなバス旅行となりました。車中は、自己紹介やビンゴ大会など、香芝高校ご出身のバスガイドさんの上手な盛り上げもあって、笑いの絶えない時間を過ごすことができました。

最初の研修では、港の近くに住つ神戸税関に見学にいきました。安全・安心な社会の確保、関税などの適正な課税、貿易の円滑化の三つの使命や役割をDVDによってわかりやすく説明をうけました。その後、密輸の実態や、海外で購入してはいけない偽ブランドの見分けなどを教えていただきました。日頃立ち入ることのない税関は、重厚で、お話しただくエピソードも非日常的でとても貴重な体験となりました。

お楽しみは、中華街で飲茶をいただき、保護者同士がテーブルを囲んで進路のこと、思春期のこと、子供の部活動のことなどを気さくに話しい時間となりました。昼食後は中華街の散策を楽しみました。行列のできる豚まんのお店、壺プリン、中華食材のお

こうして今年の研修旅行も、すべての行程を無事に終え、全員事故もなく終わることができました。秋の一日、とても実りのある一日を過ごせたいことに感謝し、報告いたします。来年も多くの保護者の皆さまのご参加をお待ちしています。

午後からは、おなじみのかねてつデリカフーズで、かまぼこづくり体験をしました。すけそうだらすり身をつかって、かまぼこ板に成型をすること、すり身をシート状にしたところを竹の棒を乗せてくるくと巻く体験をしたが、思った以上に難しいものでした。が、校長先生は実に器用にこなしておられ、最後には、できない保護者へのお手伝いも行っていました。



### 大学見学会

進路対策委員長

前澤 良枝

校内はとも広くて建物が多くあり迷路のようでした。大宮キャンパスは重要文化財になっており、図書館には他にはない貴重な蔵書や資料があり、歴史や文化を学ぶことが出来るそう、見学は出来ませんがとても興味深かったです。

昼食は学生食堂でいただきました。その日は、九州・沖縄フェアを行っていて、普段は食べることが出来ないメニューがあり、食事でも楽しむ事が出来ました。

この大学も歴史があり、女子大学では幅広い学科のある総合大学で、2015年に看護学科が新設されたばかりだそうです。女子大学ということもあり、建物や校庭、カフェなど、とてもおしゃれな雰囲気でした。案内してくださった音楽ホールは、音楽科があり、またキリスト教主義ということもあってなのか、とても静かで、大きなパイプオルガンがあり、圧巻でした。

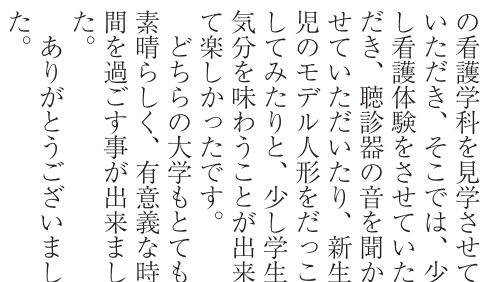


今年、龍谷大学と同志社女子大学へ見学に行きました。京都方面という事で少し長い時間のバスでの移動でしたが、車中では自己紹介を行い、ビンゴゲームで盛り上がり、あつという間に到着です。

最初は龍谷大学深草キャンパスへ。龍谷大学には3つのキャンパスがあり、その中でも深草キャンパスは学部が多く

ていて、普段は食べることが出来ないメニューがあり、食事でも楽しむ事が出来ました。昼食後は学生さんが校内を案内してくださいました。偶然にも香芝高校の卒業生で、学生生活や、通学時間や手段など、とても詳しく聞くことが出来ました。

次は、同志社女子大学へ。この大学も歴史があり、女子大学では幅広い学科のある総合大学で、2015年に看護学科が新設されたばかりだそうです。



### 人権教育研究会 夏期研修会 映画『みんなの学校』

人権教育委員長

中川 御希

2018年度奈良県高等学校人権教育研究会夏期研修会が、8月25日(土)王寺町地域交流センターにて開催されました。今回の研修会は、大

ひとつの約束と、「すべての子供の学習権を保障する」という教育理念のもと、特別支援教育の対象となる障害がある子ども、自分の気持ちをうまくコントロールできない子ども、みんな同じ教室で学びます。

朝早くから両親共働きの子どもが、朝登校して来なければ先生が家まで迎えに行ったりもします。大空小学校が目指すのは「不登校ゼロ」。

大空小学校の取組は、支援が必要な児童のためだけにありません。経験の浅い先生はベテランの先生が見守り支える。子供達のどんな状態も、それぞれの個性だと捉えろんしっかり見えています。「自分と違う隣人」が抱える問題を学校、地域一人ひとりが思いやり、そんな心を培って変わっていく。

現代の社会は核家族化が進み、近所の人はもちろん隣の人もあまり付き合いが無く、自分の家の事で精一杯になっていますが、大空小学校は、ひと昔前の日本のような、分け隔て無く、学校が、地域が子供を育てて皆が手を差し伸べる事が当たり前にできる温かい町、住みやすい町だと感じました。簡単に出来る事ではありませんが、自分の周りからでも当たり前のように差し伸べられる様に、一人ひとりが思いやりを持たなければと考えさせられた映画でした。



### 「乗車マナー向上運動」 (VPA活動)に参加して

生徒指導委員長

藤川 美香

今年度も多くの生徒が利用する近鉄五位堂駅、大和八木駅とJR香芝駅、王寺駅間を担当し、下校時刻に先生と委員の保護者が各路線に分かれて巡視を行いました。

今年度も多くの生徒が利用する近鉄五位堂駅、大和八木駅とJR香芝駅、王寺駅間を担当し、下校時刻に先生と委員の保護者が各路線に分かれて巡視を行いました。

今年度は、平成最後の年に育友会報ごまどりで、活動をより深くお伝えするため、本号より2ページから4ページに変わりました。編集にご協力いただきました先生方、役員の皆様ありがとうございました。来る2019年が皆様にとって素晴らしい年でありますように...



この大学も歴史があり、女子大学では幅広い学科のある総合大学で、2015年に看護学科が新設されたばかりだそうです。

今年も11月9日(金)に生徒指導の先生を中心に委員の保護者、教員及び県警察が協力して巡視

今年も11月9日(金)に生徒指導の先生を中心に委員の保護者、教員及び県警察が協力して巡視

今年も11月9日(金)に生徒指導の先生を中心に委員の保護者、教員及び県警察が協力して巡視

